



大手だより

令和5年 1月号
編集発行 大手交番
文責 真島 悠佑



110番適正利用スローガン『ためらわず 正しく使う 110番』



「110番」は、緊急の事件や事故が発生した際、その被害者や目撃者等から、いち早く通報を受け、負傷者の救護や犯人検挙などの警察活動を迅速、的確に行うための緊急通報用電話です。県内での通報は、全て長野市の長野県警察本部通信指令課につながります。地域の安全・安心を守るため、110番の正しい利用をお願いします。



1 不要・不急の110番通報はしない

いたずら電話のような「不要」の電話、相談や落とし物や免許等の各種照会、問合せといった「不急」の電話は110番通報全体の約9パーセントを占めています。

このような不要・不急の110番通報は、真に緊急を要する事件・事故への対応を妨げる原因になります。

2 相談は「#9110」、緊急ではない要望や問合せなどは、お近くの警察署へ

緊急ではない相談は、警察本部の相談専用ダイヤル「#9110」、要望や問合せなどは、お近くの警察署へ電話するようお願いします。



3 「110番」通報のポイント

110番通報をする場合、深呼吸するなどして落ち着いて、警察官の質問に答えて下さい。

- ① 何がありましたか? → 交通事故、泥棒、けんかなど
- ② 場所はどこですか? → 市町村名・番地、目標物(交差点名、銀行、学校、コンビニ)等
- ③ いつのことですか? → たった今」「○分位前」など
- ④ 犯人は? → 犯人の人数、性別、年齢、身長、体格、服装、車種やナンバー・色、逃走方向など
- ⑤ 今どうなっていますか? → けが人の様子、被害状況など
- ⑥ あなたの住所、氏名など



4 携帯電話による「110番」通報の注意事項

携帯電話からの110番通報は、全体の約81パーセントを占めています。

- ◎ 運転中の携帯電話の使用は禁止されています。
ハンズフリー機能を使うか、車を安全な場所に停車してから通報をお願いします。
- ◎ 通報している場所や目標物を確認してから通報してください。

【R3年中の110番通報件数】

年間 約8万3,000件 (1日平均約227件)

【R4年10月末現在の110番通報件数】

約8万4000千件 (1日平均約276件)

松本警察署 0263-25-0110
大手交番 0263-33-5971

相談は安心ダイヤル #9110





松本警察署

令和5年1月号

ビィじいさん

「電話でお金詐欺」撃退通信

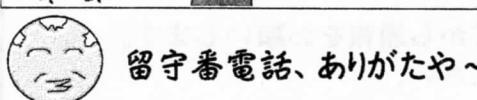
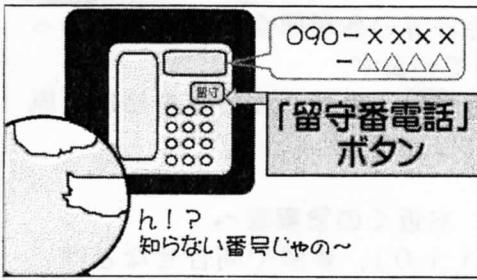
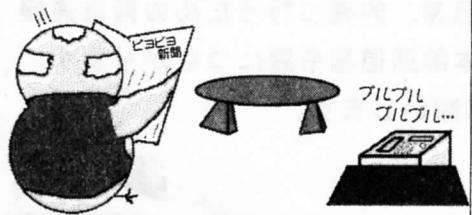
長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

特殊詐欺被害防止キャラクター

ビィじいさん
と
サギ

留守番電話で
サギ撃退の巻

ビィじいさんのある日(その2)



～在宅時留守番電話の設定～

留守番電話を自宅にいる時でも設定して、相手のメッセージを確認してから電話に出るようにし、どこの誰だか分からない状態で電話に出ることのないようにしましょう。

今、松本警察署管内が狙われています。

一人一人の意識を高めて地域の絆で詐欺被害を防ぎましょう。

架空料金請求詐欺に注意！！！

松本警察署管内では、令和4年11月末までに26件の「電話でお金詐欺」被害が発生しています。

また、最近では、パソコンを使っていたらウイルスに感染したという画面が表示され、表示された電話番号に電話をかけると、「コンビニで電子マネーカードを〇万円分買ってきて、裏面に書かれたシリアル番号を教えてください。」と言われ、お金をだまし取られてしまう架空料金請求詐欺が多発しています。

パソコンを使用中に《ウイルスに感染した》というメッセージが表示されたら、まずは電源を切り、インターネット接続を切断して外部からパソコンを操作されないようにしましょう。

その後、家族や友人、購入店または警察に相談して、対処するようにしましょう。

電子マネーは、購入した後、相手にシリアル番号を教えてしまうと相手にお金が渡ってしまうので十分注意しましょう。

相手から電子マネーという単語が出た場合にも詐欺を疑うようにしてください。

表示文字列 令和4年 松本警察署管内 特殊詐欺被害手口内訳（11月末時点）

